

平成28年11月9日
日本生命保険相互会社

大分県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と大分県は、地方創生に係る「包括的連携協定」を締結します。

1. 協定の概要

(1) 名称

「大分県と日本生命保険相互会社との地方創生に係る包括的連携協定」

(2) 目的

大分県と当社は、人的・知的資源の活用と交流を図り、まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略で目標とする、「人を大事にし、人を育てる」、「仕事をつくり、仕事を呼ぶ」、「地域を守り、地域を活性化する」、「基盤を整え、発展を支える」の各分野で相互に有意義と認められる諸事業を行うことにより、地方創生を実現していきます。

(3) 協定項目

- ① 子育て支援に関すること
- ② 芸術文化・スポーツの振興、青少年の健全育成に関すること
- ③ 健康寿命の延伸・がん対策に関すること
- ④ 地域の産業・観光振興、中小企業等の支援に関すること
- ⑤ 地域の維持・活性化に関すること
- ⑥ 就業支援、移住・定住促進に関すること
- ⑦ その他両者が認める地方創生の推進に関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 平成28年11月14日（月） 14:00～14:20

(2) 場 所 大分県庁 貴賓室

(3) 出席者 大分県知事 広瀬 勝貞

日本生命保険相互会社 代表取締役副社長執行役員 小林 一生 他

3. 今後の主な連携事業

当社は「人生100年時代」を生きるお一人おひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりのサポートを目指し、『Gran Age（グランエイジ）プロジェクト』を展開しており、商品・サービスの提供に加え、営業職員を通じた地域社会への貢献活動を行ってまいります。

(1) 子育て支援における連携協力

- ・当社では『女性が輝く社会のために』をコンセプトに、女性の健康・子育て応援・活躍推進に資する様々な取組を実施しており、平成28年10月には、出産をサポートする新商品「ChouChou! (シュシュ)」を発売しました。これらの取組を、大分県が掲げる「子育て満足度日本一の実現」と連動させ、当社男性職員の育児休業取得推進をセミナーで県下企業へ紹介する等、“イクボス”浸透に向けた連携協力体制を検討します。

(2) 芸術文化・スポーツの振興、青少年の健全育成における連携協力

- ・従来からの別府アルゲリッチ音楽祭への協賛に加え、大分県の文化芸術の振興に向けた諸施策に対し、県民への周知活動等に協力します。
- ・中学生・高校生を対象とする生涯を見通した生活設計（「ライフイベント」「万一の備え」「将来設計」等）をテーマにした「出前授業」の開催や、当社野球部・卓球部によるスポーツ教室の企画等を通じ、県下の青少年教育を推進します。
- ・障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進として、障がい者スポーツ大会等への人的支援を行うとともに、大会等を当社内で周知します。

(3) 健康寿命の延伸・がん対策における連携協力

- ・当社職員（県内約500名）が職員ネットワーク（県内1支社、18営業拠点）を活用して、大分県が目指す「健康寿命日本一の実現」に向け、「健康寿命日本一おうえん企業」として、がん検診・特定健診勧奨や、生活習慣病および熱中症予防啓発に取り組めます。

(4) 地域の維持・活性化における連携協力

- ・当社職員が高齢者見守りや特殊詐欺防止等の安全・安心まちづくりに関するビラを営業活動の中で配布します。

今後も、魅力的な商品・サービスの開発や地域社会への貢献を推進してまいります。

以 上